

# 平成年24年度 第1回鎌ヶ谷市文化財審議会会議録

開催日時 平成24年6月25日(月) 午前10時～  
開催場所 本庁舎3階 301会議室  
出席者 (1)委員：下津谷委員長・新山副委員長・小川委員・佐藤委員・石神委員  
(2)市側：阿久津文化スポーツ振興課長・犬塚補佐・三石副主幹・後野・松丸  
欠席者 なし

- 1 開会
- 2 委員長あいさつ…下津谷委員長
- 3 教育長あいさつ…川西教育長
- 4 議 題

会議録署名人の選出について

会議録署名人を石神委員に指名(名簿順)。

## 【報告事項】

- (1) 平成23年度文化財保護主要事業について  
事務局より資料に沿って報告

## 【質疑】

- 委 員 : 捕込の草刈を、ボランティアを組織して行ったということだが、参加者に対しては手袋の支給など、経費の面ではどのようにされたのか。
- 事 務 局 : 春の牧ウマまつりの還元事業として、周知普及品の販売の収益などをもとに飲み物、お土産、用具の用意を行った。
- 委 員 : 千葉県緊急雇用創出事業補助金について、千葉県と書いてあるが、国は関係がなくなったのか？
- 事 務 局 : 制度的に変更はなく、国の補助を受け、千葉県の商工労働関係の部署を通して実施している。
- 委 員 : 市で失業者を直接雇用するのではなく、会社を使うということは問題ないのか。
- 事 務 局 : 入札により、外部委託を行う事は県に適正と認められており問題はない。会社側が失業者を雇用している。
- 委 員 : 県に在住しているか等の制限はないのか。
- 事 務 局 : 事業費の1/2以上が失業者の賃金であることが条件となっている。

- (2) 平成24年度文化財保護主要事業について  
事務局より資料に沿って報告 (質疑無し)

- (3) 国史跡下総小金中野牧跡周知普及事業について  
事務局より資料に沿って報告

## 【質疑】

- 委 員 : 市内の新しい行事として定着していきそうだ。また鎌ヶ谷小学校で行った、こども達のおしゃらく踊りなどを、今後組み込んでは。観光も兼ねた形で、史跡を周知していくことが大事である。新しい街らしく頑張りたい。
- 委 員 : 実行委員会となっているが、市民も入っているのか。
- 事 務 局 : 国史跡(捕込)周辺自治会の代表、市内で活動しているNPO、市民団体の代表で組織されている。
- 委 員 : かなり前から準備が必要だと思うが。
- 事 務 局 : 年4回会議を行う。翌年度の事業計画は年末から年明けに固めている。

- 委員：商工会は参加しないのか。
- 事務局：桜まつりに、ふるさと産品協会および青年会議所がブースで参加して頂いている。将来的にはもう少し広げて参加してもらえたらと考えている。
- 委員：事務局は大変だが頑張っ欲しい。
- 委員：バスツアーや、とっこめ塾のリピーターが増えたとのことだが、どのくらいの割合か。
- 事務局：はっきりは分からないが、1/3から1/4ぐらいだと思われる。
- 委員：参加者は市内在住に限っているのか。
- 事務局：市民に限定はしていない。特にバスツアーは市のバスを使わずに、バスを借り上げ、バス代を実費負担してもらおう形をとっている。
- 委員：保険は掛けているのか。
- 事務局：こちらでは掛けていない
- 委員：バス会社で掛けているだろう。
- 委員：会費はいくらか。
- 事務局：2000円で、食事などは各自となっている。実行委員会からの補助が少しはある。
- 委員：リピーターは1/3位いたほうが良い。知人を誘って参加者が増える。1回参加した人は1年おきとすると減ってしまう。バランスが難しい。
- 委員：80人位というと、バスは2台か。
- 事務局：当初は1台で40名ということだったが、募集開始当日の昼近くには定員に達してしまっため増発を決め2台にした。  
※保険については今後の実施では検討する。

(4) 国史跡下総小金中野牧跡整備実施計画について

事務局より資料に沿って報告

文化スポーツ振興課長より補足

- 阿久津課長：鎌ヶ谷ショッピングプラザは4/19付で閉店し、建替えの際、市の文化センターを建設するという計画が進んでいる。現在の中央公民館の機能と文化ホールを合わせたものを作りたいということで協議している段階だが、その担当が文化スポーツ振興課文化係ということになり業務量が増えている。そのために整備実施計画が進んでいないという現状がある。スケジュールの見直しが必要になる可能性がある。

【質疑】

- 委員：文化ホールが出来上がるのはいつか。
- 阿久津課長：ヨーカドー側は、平成25年11月末には開店したいという意向があり、大変急いでいる。
- 委員：使えるスペースはどのくらいなのか。
- 阿久津課長：3階部分全部（ホール部分は高さが3～5階）となる。
- 委員：三橋記念館はどうなるのか。
- 阿久津課長：新しい文化ホールが出来たのち、取り壊す方向で進んでいる。
- 委員：道路の拡幅は考えているのか。
- 阿久津課長：道路の拡幅の話は出ていない。
- 委員：（文化係がホール関係の業務が先行するため）整備実施計画策定業者選定のためのプロポーザルの実施及び計画策定業者と契約も進められないのでは。
- 事務局：様子を見ながら進めることになる。
- 委員：（国史跡のほうは）現状のままでも、管理などの体制が整っているので2～3年遅れでも、史跡そのものに対しては問題ないだろう。

(5) その他

事務局より別紙に沿って『出前授業』について報告

事務局：5月31日、6月1日の二日間。中部小学校6年生対象。内容は縄文時代の出前授業。文化係が担当し、火起こし、黒曜石を用いた紙切り体験、古代の編み方体験としてアンギン編み、実物に触れてもらうという目的で、縄文土器片の拓本体験等を行った。今までよりボリュームのある内容だった。今回の中部小学校での子どもたちの感想を庁内（学校関連）で回覧中だが、こういった体験が出来るのであれば他の先生にも知らせようという話が出ており、来年以降希望があれば応えていきたいので、体制を整えたい。

【質疑】

委員：学校へ可能な出前授業の内容を事前に知らせているのか。

事務局：まだそこまでは出来ていないが、いずれは郷土資料館と協力して体制を整えたい。

委員：教育委員会の姿勢にもよるが、積極的に学校に依頼して出前授業を受けてもらうところもある。遺跡の普及の高まりは教育と関わっている。出前授業は、積極的に学校教育課とタイアップして進めて行くのが、良い方法だと思うので、進めて行って欲しい。

事務局より資料に沿って報告

【質疑】

委員：（国史跡キャラクターの）イラストはだれが作成したのか。

事務局：地域活性化推進チーム（市の若手メンバー）があり、絵の得意な職員が作成した。

委員：あぶみのところの足が気になる。サンダルのように見えるが。

事務局：わらじをモチーフにしているのだが。今なら多少変更出来ると思うが気になる点があればご指摘いただきたい。

委員：直す必要はないが少し気になったので。

事務局より報告と確認

事務局：石神委員に8月11日（土）に郷土資料館で考古学講座の講師を務めて頂くことになっている。よろしくお願ひしたい。

事務局：おしゃらく踊り保存会が8月25日（土）の市民夏まつりのステージ発表に参加することになっている。また中部小学校でのおしゃらくオペレッタの依頼も受けており、準備を手伝っているとのことである。

事務局：次回の会議の設定をしたいのだが都合の良い曜日は月曜日でもよろしいか。

委員：時間は30分遅らせて10時30分開始にしてもらいたい。

委員長：他になにかあるか。

委員：新聞に嶺岡牧の野馬土手の記事が掲載されていたが、昔の牧場の資料館などもあるようだから、史跡整備の関係で参考になるのであれば見学できないものだろうか。

事務局：佐倉牧の捕込も現状でいくつか残っているところもあるので一度見ておきたいと考えている。それも併せて視察という形で、いくつか計画を考えて提案させていただきたい。

委員長：以上で会議を終了する。

5 閉会

【会議終了】

以上会議の経過を記載し、相違ないことを証する。

平成24年7月5日

署名人 石神 裕之 印